内閣府

沖縄総合事務局とは

昭和47年の沖縄本土復帰と同時に、沖縄の振興開発を一元的、効率的に推進するため、沖縄開発庁の地方支分部局として設けられた国の総合出先機関です。平成13年の省庁再編により、内閣府の地方支分部局として再編されました。



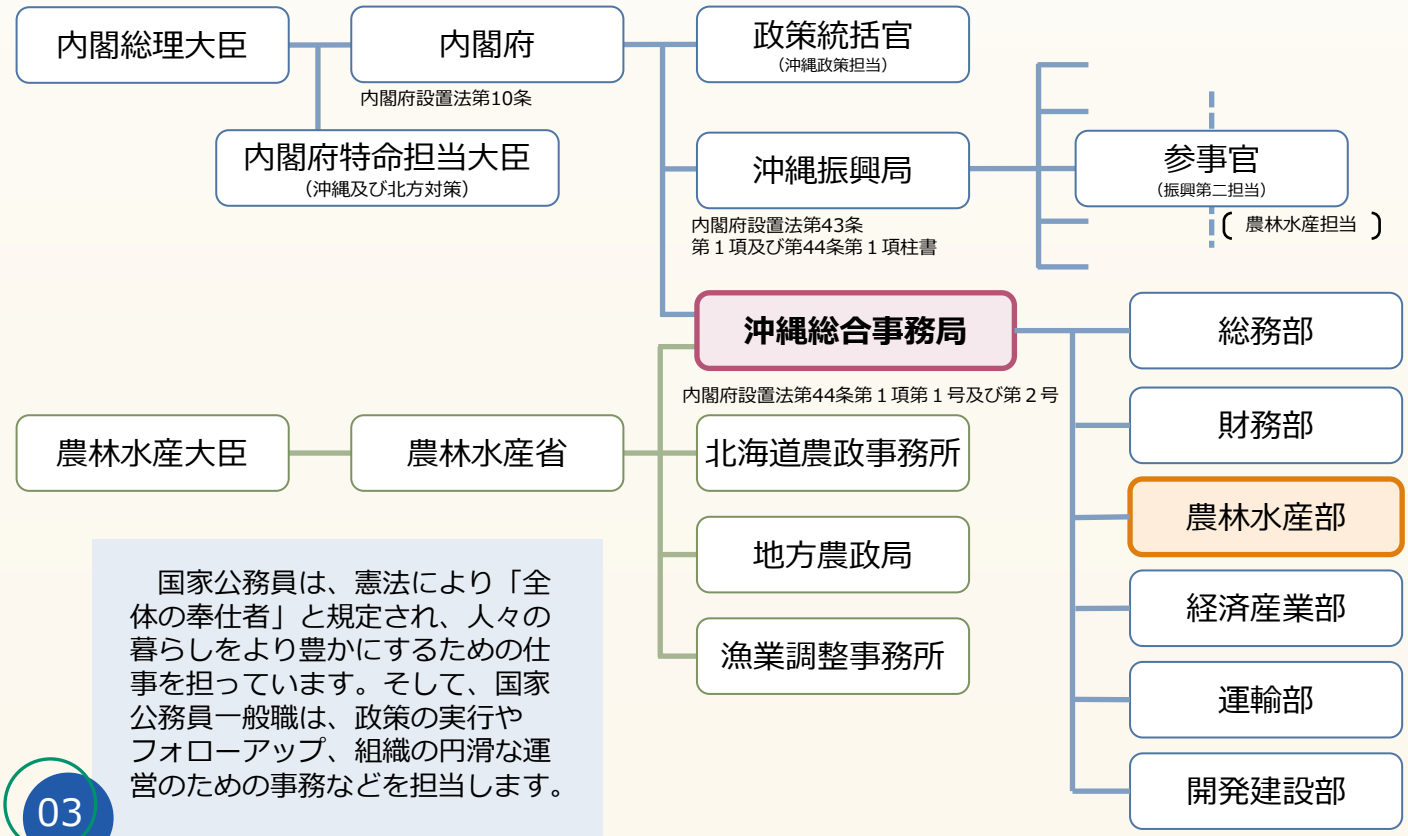
おもろまちの本局庁舎

沖縄総合事務局の業務

ダム、道路、港湾、空港などの整備、農林水産業の基盤整備等の公共工事や、その他沖縄の振興に直接関係のある各省庁の地方支分部局の仕事を広く含んでおり、その仕事は広範にわたります。

- 振興開発計画の作成及び推進に関する仕事
- 沖縄における経済の振興及び社会の開発に関する仕事
- 公正取引委員会事務総局の各地方にある事務所の仕事
- 財務省の各地方にある財務局の仕事
- 沖縄の復帰に伴い政府において特別の措置を要する事項に関する仕事
- 農林水産省の各地方にある地方農政局の仕事
- 農林水産省の林野庁の民有林に関する仕事
- 農林水産省の水産庁の一部の仕事
- 経済産業省の各地方にある経済産業局の仕事
- 国土交通省の各地方にある地方整備局、地方運輸局の仕事

沖縄総合事務局の組織構成



国家公務員は、憲法により「全体の奉仕者」と規定され、人々の暮らしをより豊かにするための仕事を担っています。そして、国家公務員一般職は、政策の実行やフォローアップ、組織の円滑な運営のための事務などを担当します。

農林水産部の仕事

農林水産部は、農林水産省の出先機関である地方農政局の所掌する業務や、農林水産省の外局である林野庁・水産庁の所掌事務の一部を実施する組織として設けられており、農林水産省や内閣府（沖縄振興局）が所掌する業務を現場段階で取り組んでいます。

私たちの使命は・・・



沖縄のフィールドで
「食」と「環境」を未来に継承すること

【中央省庁】政策の企画立案

- 基本的な方針の作成、課題の設定
- 課題に対する政策手法（法令・事業）の検討
- 政府内・外部との調整、国会での質疑対応
- 法令作成、予算確保　等

指示・連携・報告

フィードバック

【地方局】政策の実行

- 現場への政策の周知
- 法令、事業等の執行（検査、補助金交付等）
- 政策情報の収集
- 現場の課題や二ーズの把握　等

農林水産部の組織構成

農林水産部長

総務調整官

首席企画指導官

農政課	部内の総合調整、企画立案、庶務、農協等検査、情報システム、農林水産施策全般にわたる相談、情報の発信　等
経営課	農業経営体の育成、経営所得安定対策、新規就農、農地転用規制、農地の集積（農地中間管理機構等）、農協指導監督　等
農村振興課 農村活性化推進室	農業農村整備事業（国営かんがい排水事業の調査・計画・実施など）、災害復旧、農村活性化政策の総合推進、多面的機能支払、中山間地域等直接支払、都市と農山漁村の交流促進、鳥獣被害防止対策、農林水産業の６次産業化、地産地消 等
生産振興課 畜産振興室	農産物（さとうきび・野菜・果実・花き等）及び畜産物（肉用牛、豚等）の生産振興、みどりの食料システム戦略及びスマート農業の推進、環境保全型農業の推進、草地整備　等
統計調査課	全国統一基準で行う統計調査　等
消費・安全課	食品表示及び米穀等トレーサビリティの監視、消費者への情報提供、食品の安全性向上の取組、家畜防疫及び植物防疫の対策　等
食料産業課	食品産業の振興、バイオマス利活用、食品産業における環境の保全、地理的表示保護制度の推進、輸出促進、食育　等
林務水産課	治山、森林整備、森林病害虫の防除、災害復旧、漁業取締り、水産基盤整備、水産の資源管理・回復　等

<出先機関>
農林水産センター（那覇、名護、宮古島、石垣）
土地改良総合事務所
農業水利事業所（宮古圏域、石垣島）



